

第2部
対談

第1部
講演

「愛」を物語る 植物学から

三浦しをん
小説家

塚谷裕一
教授

〈愛なき世界〉に
魅せられて

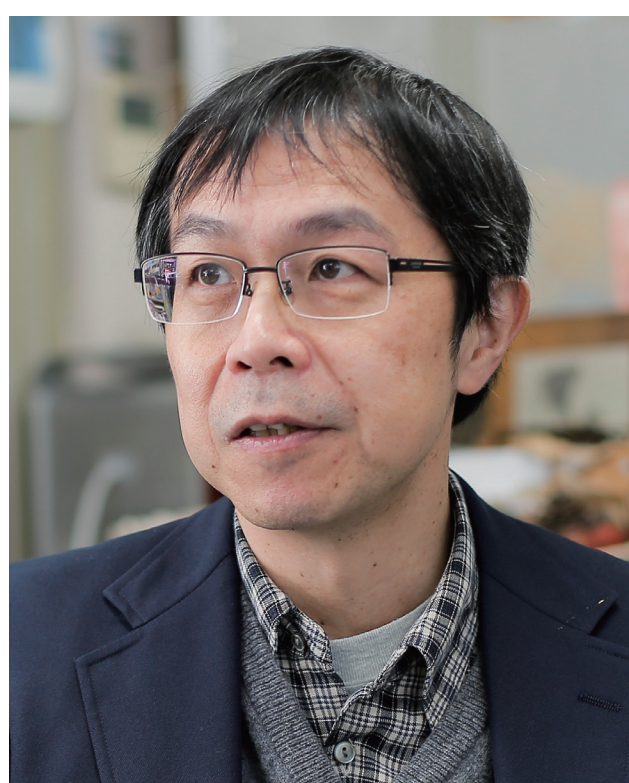
ボルネオに
森を食べる
植物を探す

塚谷裕一
教授



三浦しをん
小説家

1976年生まれ。『まほろ駅前多田便利軒』で直木賞、『舟を編む』で本屋大賞、『あの家に暮らす四人の女』で織田作之助賞を受賞。その他の著書に『風が強く吹いている』『光』『神去なあなあ日常』『木暮荘物語』『政と源』『ののほな通信』など。植物学の研究に情熱を燃やす人びとの、不器用だけど愛しい日常を描いた最新小説『愛なき世界』が好評発売中。



塚谷裕一
生物科学専攻 教授

1964年生まれ。専門は植物学で、葉の発生を司る遺伝子経路の解明を主たるテーマとしつつ、東南アジア熱帯雨林でのフィールド活動など、さまざまな角度から植物の〈生〉を研究している。日本学術振興会賞、松下幸之助花の万博記念奨励賞などを受賞。著書に『カラー版 スキマの植物図鑑』『カラー版 スキマの植物の世界』『森を食べる植物—腐生植物の知られざる世界』など。



2018年 **10月14日** 日
14:00～16:30 (開場 13:40)

東京大学本郷キャンパス
理学部1号館2階 小柴ホール

要予約

定員 / **170名**
入場 / 無料

*応募者多数
の場合は抽選

予約申込・プログラム・詳細などはこちら↓
URL <http://www.chuko.co.jp/special/shionmiura>

